

広
報

とうかい

TOKAI VILLAGE
Public Relations
Magazine

1

JANUARY
2021.1.10
No.911



本年が素晴らしい一年となりますように
(豊岡海岸) / 東海村写真連盟 提供

TOKAI VIL. *Love* LAB.
東海村を愛する研究所

新年を迎えて

一歩ずつ前に進もう

新年あけましておめでとうございます。清々しい新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は、年が明けてから間もなく新型コロナウイルス感染症が流行し、日本のみならず、世界中が翻弄された一年でありました。感染拡大防止と社会経済活動の両立を目指して、さまざまな取り組みが進められておりますが、医療現場は非常に厳しい状況にあり、私たち一人ひとりが改めて、感染防止対策を徹底しなければならぬと感じております。

こうした中、本年も引き続き新型コロナウイルスへの対応が続いていくものと認識しております。本村としましては、国や県の対処方針を踏まえて、感染拡大防止に努めるとともに、村民や事業者の皆さんへの支援も適切に講じてまいりたいと考えております。また、経済活動を維持するための施策として昨年から「とうかいI・M・Oの割引キャンペーン」を始めましたが、状況を見極めながら、更なる対策も考えてまいります。



一方で、地域コミュニティの維持については、喫緊の課題と受け止めております。地域でのイベント等の自粛が続く中、住民同士の交流の場が減り、地域住民の支え合い機能や高齢者等の見守り活動にも影響が出ていると感じております。コロナ禍においてどのような活動ができるのか、地域の皆さんと知恵を出し合い、「人とのつながりを大切にしたい」と考えております。

さて、現在、令和3年度に向けての施策を取りまとめているところですが、重点施策を下記に紹介しております。「新しい生活様式」を取り入れながら、村民の皆さんが安心・安全に生活できるよう村政運営に取り組んでいきたいと考えておりますので、村民の皆さんのよう一層のお力添えをお願いします。結びに、本年が皆さんにとりまして、笑顔あふれる一年となりますよう心からお祈り申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

東海村長 山田修

令和3年 村政運営の キーワード

変化に挑む「しなやかな」まちづくりの推進

令和3年は下に示す5つの施策について、重点的に取り組んでいきます。東海村の新たなスタートとして、本年もよろしくお願いたします。

デジタル化でスマートなまちへ

「とうかい“まるごと”デジタル化構想」を打ち出し、行政サービスや働き方を大胆に変革していくスタートの年に。職員の業務改善はもとより、オンライン申請の導入や、キャッシュレス決済を拡大するなど、行政サービスの利便性の向上を図ります。

「(仮称)歴史と未来の交流館」がオープン

かねてより整備を進めてきた「(仮称)歴史と未来の交流館」がいよいよ開館します。本村の歴史や文化に触れられ、幅広い世代の方々が交流できる施設を目指し、7月24日(土)の開館に向けて準備に万全を期します。

新型コロナウイルスへの対応

まずは感染拡大防止に向けて、全力で取り組みます。また、国内でのワクチン接種に備えた体制整備も進めます。一方で、経済を支えるための施策についても、積極的に対応します。

住みやすいまちの整備

渋滞解消や利便性の向上のために整備を進めてきた都市計画道路「勝木田下の内線」が3月に開通します。今後も豊かな自然環境と快適な都市環境が調和した基盤整備を進め、新たな市街地を形成していきます。

原子力政策の取り組み

福島第一原子力発電所の事故から10年目を迎える今年。原子力災害に備えての訓練等を通して広域避難計画(案)の検証を行いながら、実効性の向上を目指します。また、「原発問題」を自分のこととして考える「自分ごと化会議」を進めます。



コロナに負けるな! 応援メッセージ



心をついにこの苦難な局面を共に乗り越えていくため、本村と災害時における相互応援協定を結ぶ5つの市町、姉妹都市として交流がある米国・アイダホフォールズ市、東海村を愛する研究所特命研究員(P R大使)の皆さんより応援メッセージをいただきました。



春はすぐそこ!

あけましておめでとうございます。今年中にはワクチン接種が可能になるとの報道も見られます。それまで感染予防対策をしっかり行いましょう!

相互応援協定
三重県菟野町
しばた たかゆき
柴田 孝之 町長



笑顔あふれる希望の年に

我慢が実を結び、世界中の人々が健康で笑顔あふれる希望の年となるよう、力を合わせ乗り越えよう。東海村の皆さん、共に頑張りましょう。

相互応援協定
長崎県川棚町
やまぐち ふみお
山口 文夫 町長



花の美しさで元気に

冬来りなば春遠からじ。役場の花壇にも植えられている本市が誇るチューリップのように、厳しい今を乗り越えて一緒に笑顔の花を咲かせましょう。

相互応援協定
富山県砺波市
なつのおさむ
夏野 修 市長



必ず来る春を待つ

丑年は「発展の前触れ」の年といわれています。訪れる未来を想像しながら、困難を乗り越え、阿漕ヶ浦公園の桜が満開に咲き誇る春を迎えましょう。

相互応援協定
新潟県妙高市
にゆうむら あきら
入村 明 市長



マスクの下はいつも笑顔!

我慢の時間が続きますが、冬は必ず春となります。遠く大阪の地から、いつも親愛なる東海村を思っています。共に頑張りましょう!

相互応援協定
大阪府熊取町
ふじはら としじ
藤原 敏司 町長



A Happy New Year Is Coming

日本人は、思いやりの心でみんながマスクをしていて、とても素晴らしいと思います。みんなで力を合わせ、平和と喜びに満ちた2021年にしましょう!

アイダホ・フォールズ市
姉妹都市交流協会
シンディ・オザキ
Cindy Ozaki 会長



一日一日を大切に

努力してきたことは決して無駄にはなりません。今だからこそできることや、感じることを大切に、明日へ向かって一緒に頑張りましょう!

PR大使
卓球選手
よしむら まほる
吉村 真晴 さん



不安の中にいるときこそ

表現をする上で大切にしていることの一つが想像力。コロナ禍で、それが人の優しさにつながることを実感しました。音楽や想像力で皆さんに安心がありますように。

PR大使
オーボエ奏者
あらかま りさ
荒木 奏美 さん



頂上のない山はありません

クライマーらしく、皆さんと一緒にこの“山”を乗り越えて、2021年が、東海村にとって笑顔あふれる良い一年にしていきたいと思います!

PR大使
フリークライマー
こばやし ゆか
小林 由佳 さん

災害時における相互応援協定
地震や風水害等による深刻な災害が発生した際に、飲料水・食料や、避難生活に必要な物資・資機材、避難場所の提供、職員・人材の応援等を行い、災害応急対策の強化を図るため、他自治体や企業・団体等との協定締結を進めています。

用語解説
「姉妹都市」(Sister City)とは、お互いに親しくすることや文化の交流を目的として、特別な関係を結んだ都市と都市のことです。村と米国・アイダホ州アイダホフォールズ市は、姉妹都市の盟約締結から今年で40周年の節目を迎えます。これまでの交流や友情を記念し、式典を執り行う予定です。

東海村を愛する研究所特命研究員(P R大使)
本村の魅力や村内外にPRするシテイプロモーションの一環として創設。2017(平成29)年度より、3人の方がPR大使として任命され、活動しています。

気を付けよう！ 感染リスクが高まる「5つの場面」

これまでの感染拡大の経験から、感染リスクが高い行動や場面が明らかになってきました。新型コロナウイルス感染症は、主に「クラスター」を介して感染が拡大することが分かっています。クラスター連鎖を抑えるためにも、感染リスクが高まる「5つの場面」を避け、感染拡大防止へのご協力をお願いします。

場面1 飲食を伴う懇親会等

▼飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。

▼特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。

▼回し飲みや箸などの共用は感染のリスクを高める。



場面2 大人数や長時間に及ぶ飲食

▼長時間に及ぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事



に比べて、感染リスクが高まる。
▼大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。

場面3 マスクなしでの会話

▼マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。

▼マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。

▼車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面4 狭い空間での共同生活

▼狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。



▼寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。

場面5 居場所の切り替わり

▼仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる可能性がある。

▼休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



村民の皆さんへ ご理解とご協力をお願いします！

新型コロナウイルスの感染拡大に備えて、職員の勤務体制を見直します



村では、村民の皆さんに対し、新型コロナウイルス感染拡大時においても業務を継続し、安定的に住民サービスを提供するため、各施設での出勤者数をこれまでの半分にするなど、職員のテレワークや分散勤務を積極的に実施します。

【問い合わせ】人事課給与厚生担当(☎282-1711 内線1323)

■村民の皆さんへのお願い

窓口での手続き等の際に、通常より待ち時間が長くなる等、ご迷惑をお掛けする場合があります。感染症対策を徹底し、対応していきますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

新しい教育長を紹介します

このたび、伴敦夫さんが議会の同意を得て、1月1日付けで村長より村教育長に任命されましたので紹介します。

【問い合わせ】学校教育課企画総務担当(☎282-1711 内線1412)



東海村教育委員会教育長
伴 敦夫

昭和58年4月、北茨城市立中郷第一小学校講師に採用され、中丸小学校講師・教諭、東海中学校教諭、水戸市立第三中学校教諭、水戸市教育委員会指導主事、東海中学校教頭、ひたちなか市立前渡小学校長、茨城県水戸教育事務所管理主事、茨城県水戸教育事務所人事課長、茨城県水戸教育事務所長、水戸市立第一中学校長を歴任。

～ 就任あいさつ ～

去る12月の村議会定例会におきましてご同意を得て、このたび、教育長に就任いたしました。微力ではございますが、「子どもたち一人ひとりが自分の持ち味を發揮してキラリと輝く」教育を推進し、予測不可能なこれからの社会を、自立的にしなやかに生き抜くことができる力を育ててまいります。また、村民の皆さまが、生涯にわたっていつでも自由に学ぶことができる機会を得られるようにするとともに、郷土への理解と愛情を深められるような取り組みを進めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

毎年1月は、償却資産(事業用資産)の申告時期です

固定資産税「償却資産」の申告を忘れずに!

【問い合わせ】

税務課資産税担当

(☎282-1711 内線1112)

■「償却資産」とは…

法人や個人で、事業(工場・商店の経営や、駐車場・アパートの貸し付けなど)を行っている方が、その事業のために用いている構築物や機械、備品等を「償却資産」といい、土地や家屋と同様に固定資産税が課税されます。

■申告は2月1日(月)まで

村内に償却資産を所有している方は、1月1日現在の所有状況を2月1日(月)までに申告する必要があります。毎年申告を行い、申請書の送付を希望されている方には、昨年12月に案内を郵送していますが、新たに申告が必要な方や案内が届かない方、また前回電算申告をした方で申告書等の送付を希望する方は、お問い合わせください。

なお、課税標準額が150万円未満の場合、課税はされませんが申告は必要です。

賃借人・テナント入居者等が取り付けた内装・造作・建築設備等の事業用資産は、賃借人が償却資産として申告してください。

■太陽光発電設備を設置した方へ

太陽光発電設備(屋根材一体型のパネルを除く)は、償却資産の申告対象となる場合があります。下表に該当する設備を所有している場合は、申告をお願いします。

設置者	設備の発電出力	10kW未満	10kW以上
法人、個人(事業用)		申告対象	申告対象
個人(住宅用)		申告対象外	申告対象

業種ごとの対象償却資産の例

各業種共通	パソコン、ファックス、レジスター、看板、外構、駐車場舗装など
小売業	陳列ケース、冷蔵庫、冷蔵ストッカー、自動販売機など
飲食業	冷蔵庫、調理設備、椅子、テーブル、カウンターなど
理・美容業	椅子、タオル蒸し器、パーマ器、サインポールなど
製造業	受変電設備、旋盤、ボール盤、プレス、金型、測定工具など
医療・薬局業	ベッド、手術機器、医療機器、歯科ユニット、調剤機器など
不動産(アパート、駐車場等)貸付業	駐車場舗装、外構、フェンス、ごみ捨て場、自転車置き場など
建設業	建設機械、発電機、カッター、ブルドーザー、ショベルカーなど

東日本大震災による被災代替資産の特例や再生エネルギー発電設備の特例等については、村公式ホームページをご覧ください。

申告の有無を問わず、償却資産の所有状況について、帳簿等の提出を求めたり、現地調査等を行ったりする場合がありますので、ご協力をお願いします。

【中小企業者・小規模事業者の皆さんへ】 新型コロナウイルス感染症の影響で連続する3か月間の事業収入が前年同月と比べ30パーセント以上減少している事業者に対して、固定資産税・都市計画税の軽減の申請を2月1日(月)まで受け付けています。インターネットを利用して電子的に手続きを行う「eLTAX」でも申請できます。詳細は、eLTAXホームページ(<https://www.eltax.lta.go.jp/>)をご覧ください。

どこまでできたの？ 交流館

歴史と未来の交流館整備通信 vol.7

「東海村の歴史や文化の発信拠点」「子どもたちの体験や遊びを通じた活動拠点」として幅広い世代が交流し郷土愛を育み、にぎわいをつくる生涯学習の拠点施設となる「(仮称)歴史と未来の交流館」。今回は、展示室1の内容と交流館の竣工等についてお知らせします。

【問い合わせ】生涯学習課(仮称)歴史と未来の交流館整備推進室(☎282-1711 内線1424)



展示制作 ～展示室1にズームイン！～

えうご期待だぞ！



はにぞう

展示室1は、「体験・体感エリア」と「水辺のムラ「東海村」の風土」の2つのエリアに分かれています。明るく開放的な空間で、東海村の地勢や風土を楽しく学べる展示室を目指し、開館に向けて準備を進めます。

土器や^{まがたま}勾玉などのものづくりや、ワークショップなどの体験活動ができるエリアです。さまざまな活動を行うためのマルシェワゴンやテーブル、いすを設置します。

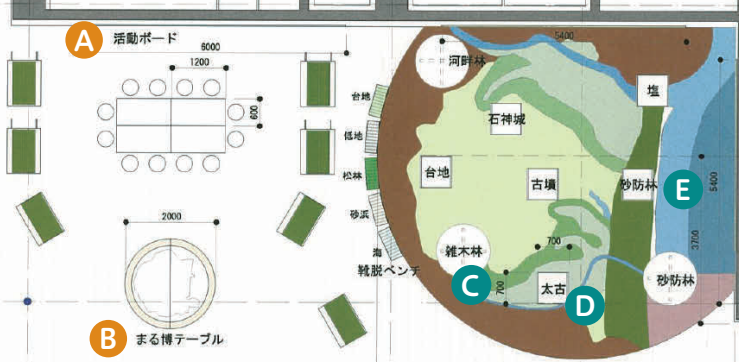
豊かな自然環境の上で成り立つ東海村の風土を学べるエリアです。東海村の風土をさまざまなアイテムで表現します。

体験・体感エリア

水辺のムラ「東海村」の風土

A 活動ボード

縦約2m × 横約6mのボードです。ワークショップで作った作品を貼る、ホワイトボードとして使用するなど、使い方はさまざま。



E 床地図

カーペットやクッションで作る地図です。上に乗ると東海村の地形や自然環境を見渡すことができます。

B まる博テーブル

直径約2mの円形のテーブルです。1905(明治38)年から現在までの東海村の地図等を見ることができます。

C 東海村の環境を表現する擬木

久慈川の河畔林や、台地上の雑木林、海岸の砂防林を、床地図の上に擬木で表現します。春夏秋冬でこの擬木に変化が起きるような展示アイテムを作成中です。



D 歴史BOX

中をのぞくと東海村の歴史や自然についての解説が見られる箱です。種類は全部で6つ。どんな形になるのかは、開館してからのお楽しみ。



交流館が竣工を迎えました



※準備等のため、敷地内への立ち入りはできません。

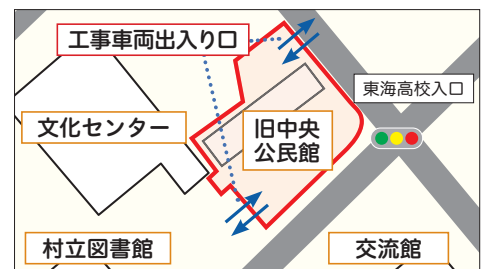
着工から約1年半となる令和2年12月25日、ついに「(仮称)歴史と未来の交流館」が竣工を迎えました。

今月からは、文化財および事務機能の移転作業や展示制作物の設置、暫定駐車場の整備等、7月の開館に向けての準備を進めます。皆さんにご利用いただけるのは半年ほど先になりますが、特徴的な屋根の交流館外観や東屋などを外から眺めていただきながら、どんな展示がされるのか、どんな活動ができるのか、ぜひ想像を膨らませて楽しみにお待ちください。

旧中央公民館を解体します



2月から6月末にかけて、旧中央公民館の解体工事を行います。「(仮称)歴史と未来の交流館」の開館時には、文教地区の暫定駐車場として利用できるようになります。近隣にお住まいの方や周辺施設をご利用の方には、工事期間中ご迷惑をお掛けしますが、通行者の安全に配慮し進めますので、ご理解とご協力をお願いします。



▲ 仮囲い範囲図

【旧中央公民館解体および交流館開館までのスケジュール】

	R 2		R 3						
	12	1	2	3	4	5	6	7	
旧中央公民館	交流館へ文化財移転		●解体工事着工			建物解体		●完了	
	近隣建物調査		準備工				暫定駐車場整備		
交流館	●竣工		展示制作物設置			●行政事務先行開始		●開館	
			備品納入					開館準備	
			事務機能移転※						

※生涯学習課(役場行政棟4階)、青少年センターが対象となります。

「(仮称)歴史と未来の交流館」に展示する文化財にも活用！「文化財保護活用基金」を設置

村では、新たに「東海村文化財保護活用基金」を設置しました。これは、村内在住の方からの寄付をきっかけに創設されたものです。

“村内遺跡から出土した土器や埴輪の修繕、また村にゆかりのある文化財の取得など、交流館のために活用してほしい”という寄付者の思いをしっかりと受け継いでいきます。

基金の設置に当たっては、平成元年に設置した「東海村芸術振興基金」と統合し、村民の皆さんに村の歴史をより身近に感じてもらえるよう、継続的・計画的に文化財の修復や取得に向けて取り組んでいきます。

【問い合わせ】生涯学習課文化・スポーツ推進担当
(☎282-1711 内線1421)

民生委員・児童委員を紹介します

【問い合わせ】東海村民生委員・児童委員協議会事務局(福祉総務課地域福祉推進担当内 ☎282-1711 内線1139)

皆さんの身近な相談者として、地域福祉の増進のために活動している民生委員・児童委員。右表のとおり、令和2年12月1日付けで新たに1人の方が、厚生労働大臣から委嘱されましたのでご紹介します。

No.	担当区域	氏名
15	原子力機構 箕輪・百塚	曳沼 優子

「民生委員・児童委員」って、どんな人？

民生委員・児童委員は、自らも地域住民の一員として、地域の高齢者や障がいのある方々、子どもたちを見守っています。また、村民の方が抱える生活上の心配ごとや困りごとなどのさまざまな相談に応じ、必要な支援が受けられるよう、村民と村や村社会福祉協議会などの専門機関との「つなぎ役」を務めています。

村では現在60人(定数65人)の民生委員・児童委員が活動しており、うち3人は、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員です。地域住民の立場に立ち、地域の福祉を担うボランティアとして、日々活動を続けています。

福祉に関すること等でお悩みの方は…

担当区域の民生委員・児童委員または福祉総務課へお気軽にご相談ください。秘密は厳守されます！



【東海村民生委員・児童委員一覧】(敬称略、任期は令和4年11月30日まで)

No.	担当区域	氏名	電話番号
1	外宿1区	鈴木 宏文	282-1588
2		萩谷 光俊	282-0790
3	外宿2区	高槌 けい子	282-2803
4	内宿1区	佐藤 誠一郎	283-2221
5		佐藤 卓男	282-1254
6		本田 篤己	282-9862
7		石井 新	283-1348
8	内宿2区	宮島 榮子	282-2506
9		村上 順	282-4475
10	竹瓦	根本 仁子	283-1561
11	宿	原 むつみ	282-2022
12		井坂 光子	283-0924
13	照沼	照沼 恵子	282-0910
14	川根	菊池 裕美子	282-1401
15	原子力機構 箕輪・百塚	曳沼 優子	287-2049
16	白方	澤島 京子	282-3818
17		関田 美智子	282-3966
18		蒲原 利明	282-7655
19		阿部 美喜子	282-1321
20		欠員	
21		小池 昇	283-0367
22	豊岡	石田 進吾	282-8631
23	岡	川崎 静子	282-4734

No.	担当区域	氏名	電話番号
24	百塚	池田 京子	284-0024
25		依田 美代子	282-8481
26		平間 修一	080-9386-7040
27		欠員	
28	亀下	宮本 浩	282-8733
29	豊白	三田 えみ子	282-9852
30	村松北	大島 知子	287-2770
31		齋藤 亮一	282-4774
32		須藤 惣一	282-0969
33	真崎	今泉 美喜子	287-1693
34		横山 帝子	282-7479
35	真崎 滝坂社宅	石井 謙蔵	282-7674
36	真崎	隈 茂子	283-2384
37	舟石川3区	森澤 京子	282-9252
38		佐藤 幸子	283-0350
39	荒谷台住宅	欠員	
40	押延	本多 真知子	282-3149
41	須和間	根本 裕哉	283-1464
42	舟石川中丸	宇都宮 秀子	282-0662
43		中村 澄江	282-9475
44	長堀住宅	大原 比呂志	282-4838
45	緑ヶ丘団地	富永 健二	287-3640
46		笠原 かつ江	283-0186

No.	担当区域	氏名	電話番号
47	南台住宅	根本 伸次	282-8885
48		大山 武	283-1482
49		西 勝典	282-9927
50		深井沢 正子	282-4501
51	フローレスタ 須和間	石丸 敏明	090-5423-8778
52	船場	渡部 晃子	282-7633
53		萩谷 毅彦	283-1864
54	舟石川1区	稲田 栄一	284-0097
55		小川 まさ子	283-4858
56		古市 信次	282-3524
57		福地 さか江	282-3125
58		阿部 典代	287-1140
59		欠員	
60	舟石川2区	中村 光子	282-4304
61		欠員	
62		大内 久美子	282-2459
63	照沼・村松学区	飯島 真里子	282-9583
64	中丸・舟石川学区	鈴木 香代	282-8108
65	白方・石神学区	酒井 光恵	284-0330

▼No.63・64・65は、子どもや子育てに関する問題を専門に扱う「主任児童委員」です。▼No.20・27・39・59・61は、委嘱され次第ご紹介します。

村立幼稚園の再編に伴う

お子さんの入園に関する個別相談窓口を開設しました

村では、「村立保育所、幼稚園等に関する整備計画」の見直しに伴う村立幼稚園の再編(村松幼稚園への統合)に向け、お子さんの年齢や保護者の就労状況に応じた保育施設の利用や通園に対する不安などに対し、個別の相談内容に応じた適切な対応ができるよう、専用の相談窓口を開設しました。

相談を希望される方は、相談窓口お問い合わせフォーム(※<https://www.vill.tokai.ibaraki.jp/soshikikarasagasu/fukushibu/kosodatechienka/4/2/5433.html>、右QRコードよりアクセス可)または電話で、申し込みください。



《相談の流れ》

相談窓口お問い合わせ
フォーム

電話

相談内容について、ご希望の方法(面談・電話・メール)で回答します。面談を希望する方には、別途、面談日を連絡します。

見直し後の「村立保育所、幼稚園等に関する再編整備基本計画」および村立幼稚園の再編に向けた進捗状況については、村公式ホームページや子育て応援ポータルサイト「のびのび子育て帳」(右QRコードよりアクセス可)で随時お知らせします。



【申し込み・問い合わせ】子育て支援課計画推進・施設担当(☎282-1711 内線1188)

「保育」という おしごと

— 保育者からのメッセージ —



人との“縁”を大切に
子どもたちの成長を見守り続けます

保育者となって長い年月が過ぎ、その間さまざまな幼児施設で勤務してきました。たくさんのお子さんたちから元気な声や笑顔、幼児教育に携わっていることに喜びを感じています。

「保育は人となり」。この言葉は私が尊敬する先輩から言われた言葉です。保育の仕事は「人を育てる」という大切な要素があるため子どもたちの良いお手本になることが求められます。また、自分の言動・物事に対する価値観などが子どもたちに大きく影響します。

保育者としての働き始めた頃は無我夢中で毎日が慌ただしく過ぎていきました。たくさんのお子さんたちや、保護者との出会いに恵まれ、楽しく充実した毎日でした。もちろん、楽しいことばかりではなく失敗や挫折もたくさん経験してきました。保護者対応が難しく、自分から積極的に話しかけるものの、うまく自分の思いを伝えることができず悩んだ時期もありました。そんな自分でも保護者の皆さんは優しく温かい目で見てください。たくさんのお力をいただきました。そのおかげでんだんと「大事なお子さんを預かっていく」という責任感も芽生えてきました。

保育の現場では、学校で習った知識だけでは対応できないようなことが起きます。その時に臨機応変に対応できる判断力や行動力は、経験を積むことや周りの人の話を聞くことから身に付けていくと感じています。信頼し合える仲間ができたこと、そして共に困難を乗り越えたときの感動を味わえたことは、私にとってかけがえのない経験です。今振り返ってみると、人との「出会い」や「縁」は本当に大切なものだと思います。私はこれからも人との調和を大切に、未来ある子どもたちを見守り続けていきたいです。

舟石川保育所
林博子主任保育士

東海村の公共交通を考える

いつもの暮らしの“あし”を守るためには

本村の公共交通は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により利用者数が減少傾向にありましたが、徐々に例年並みに戻ってきています。このことから、公共交通による移動が皆さんの生活の中で大いに活用されていると考えられます。しかし公共交通は、これから先も安定した利用者数を確保できなければ存続することが難しくなってしまいます。村の公共交通の現状と新たな取り組みから、今後の公共交通の在り方について、改めて考えていきたいと思います。

【問い合わせ】企画経営課企画調整担当(☎282-1711 内線1337)

村の代表的な2つの公共交通

東

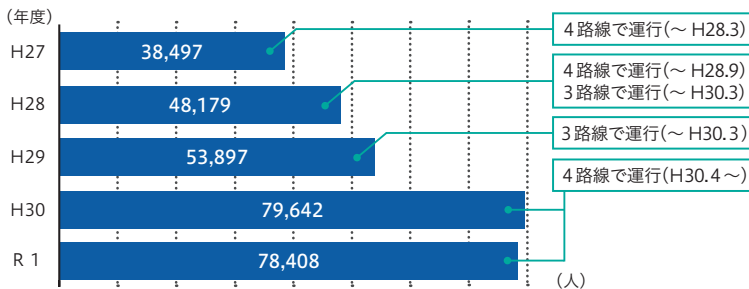
海村は面積38平方キロメートルの中に駅を中心とした市街地が形成され、鉄道や路線バス、デマンドタクシーなど複数の公共交通機関が利用できます。本村の代表的な2つの公共交通は「路線バス」と、「デマンドタクシー「あいのりくん」」です。今は「車があるから大丈夫」と思っている人も、10年後、20年後…と考えたときに、公共交通は、どのような存在であるべきでしょうか。

村内や近隣のまちを結ぶ「路線バス」

路線バスは、地域公共交通の在り方について検討を重ねた結果、東海駅東口から出る「茨城東病院線」「海浜公園西口線」「フロースタ須和間・南台・緑ヶ丘循環線」「笠松運動公園循環線」の4路線が整備され、いづれも民間の交通事業者が運行しています。これらは、村内の主な公共施設や病院など生活に必要な場所への移動手段となる一方、阿漕ヶ浦公園や大神宮、村松山虚空蔵堂、国営ひたち海浜公園など、イベント地や観光地へ行く手段としても活躍しています。

これからも、適宜ダイヤ改正やルートの見直し等、利用者の利便性を向上する取り組みを行います。そして、更なる利用者層の拡大のため、しっかりと地域や交通事業者との連携を図っていきます。

路線バス 年度別利用実績と運行本数



▲路線バスの利用実績を見ると、運行から4年間は毎年上昇しています。昨年度は、若干マイナスとなりましたが、年間で約8万人の足となっています。

路線バス—トピックス

「ひたち圏域Maasプロジェクト」の実証実験がスタート!

Maas(MaaS: Mobility as a Service)について国土交通省は、「地域住民や旅行者一人ひとりのトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせることで検索・予約・決

もっと知りたい!

デマンドタクシー あいのりくん



【概要】

対象 ▼村内在住の方

運行日 ▼月～土曜日(祝日、年末年始を除く)

運行時間 ▼午前8時～午後5時(土曜日は午後4時まで) ※運行間隔は30分です。

運行範囲 ▼村内

利用料金 ▼300円/回(身体・知的・精神障がい者、要介護認定者、6歳未満は100円/回)

運行台数 ▼▽月～金曜日…6台 ▽土曜日…4台 ※1台は車いすに対応しています。

【利用までの流れ】

1. 登録手続きをする

次のいずれかの場所で、登録手続きを行ってください。

▽福祉総務課・高齢福祉課(役場行政棟1階)

▽企画経営課(役場行政棟3階)

▽東海村社会福祉協議会(総合福祉センター「絆」内)

▽なごみ・総合支援センター

2. 事前に電話等で予約する

予約は2営業日前(車いすをご利用の方は1週間前)から利用時間の30分前まで受け付けています。

3. 利用する

自宅や指定場所(村内)へ迎えに行き、希望する目的地(村内)まで送ります。

デマンドタクシーは「ドア to ドア」で村内を移動できる乗り合いタクシーで、路線バスとともに、重要な移動手段として多くの方に利用されています。平成18年から運行を開始し、住民ニーズに対応して、利用時間の拡大や運行台数の増加などを行ってきました。

村が運行するデマンドタクシー「あいのりくん」

現在、国の推進事業として日立市を中心とした「ひたち圏域Massプロジェクト」が実施され、本村も実証実験の対象となっています。※詳細は、12ページをご覧ください。

済等を一括で行うサービスであり、観光や医療等の目的地における交通以外のサービス等との連携により、移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する重要な手段となるもの」と定義付けています。

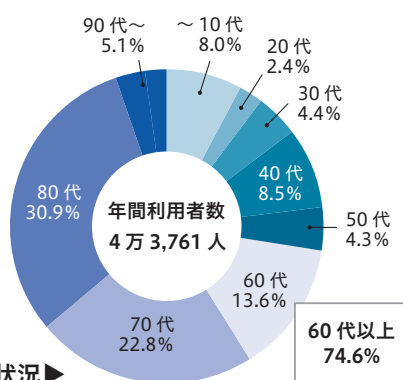
これから先を見据えた 公共交通の在り方を考えませんか

前8時30分から正午までの便と、午後4時の便の利用者数が多い傾向にあります。このため、それ以外の時間帯は、比較的スムーズに予約を取ることができます。

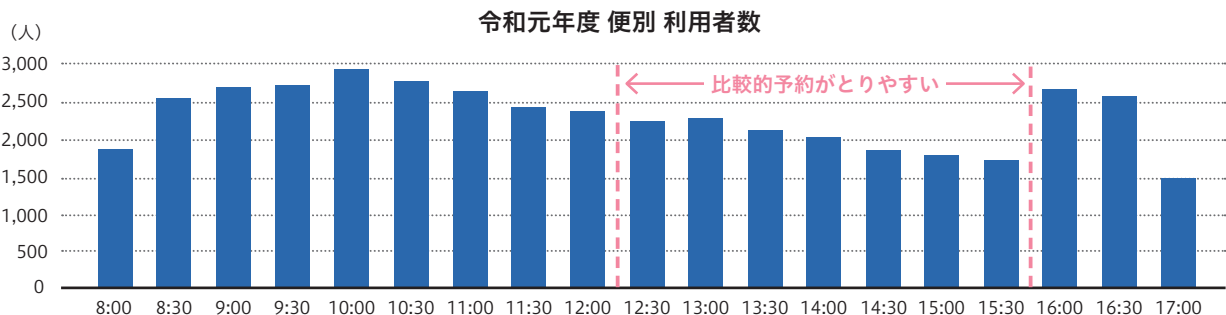
デマンドタクシー「あいのりくん」には、予約が取りやすい便があった！

デマンドタクシー「あいのりくん」のトピックス

村内在住の方のみが利用の対象であるため、目的地としては「スーパー」「病院」など、生活に直結した場所への利用が多い傾向にあります。



令和元年度 年間利用者数および年代別利用状況▶



▲デマンドタクシーの利用者数はここ数年、横ばいです。しかし、60代以上の方の利用割合は年々増加傾向にあり、全体の7割を超えています。このことは、デマンドタクシーが高齢者にとっていかに、重要な交通手段かが見てとれます。一方で、急なキャンセルが増加し、適切に運行できていないという課題もあります。

MaaSプロジェクト

人の移動が変わる…交通手段の未来像

あ の場所に行ってみよう。あなたはそう思ったときに、どのように行く手段を選択していますか。

MaaS(マース)という考え

「MaaS(マース)」とは「Mobility as a Service」の頭文字を取ったものです。直訳すると「サービスとしての移動」という意味になります。

これは、バスや電車、タクシーはもちろん、ライドシェアやシェアサ

▼国土交通省ホームページより



イクルを含むあらゆる移動手段を、ICT(情報通信技術)を用いて連携させることで、人々が公共交通を効率よく、また便利に使えるようになることです。ヨーロッパでは本格的に研究が進められ、日本においても、地域が抱えるさまざまな課題の解決策として注目されています。

私たちの生活はどう変わる？

例えば、ショッピングモールに行くとき、私たちはアプリ等を使って自宅からその場所までの最適な経路や利用できる交通機関、所要時間、料金などを簡単に調べることができます。MaaSでは、この検索機能に加えて交通機関の予約や支払いも、スマホなどの端末を使い、まとめて行うことができるようになります。

「移動」を「サービス」として捉え、さまざまな交通手段から、その人に

合った最適な手段を提供することで、公共交通の新たな優位性を見出すことができます。

ひたち圏域MaaSプロジェクト

このプロジェクトは、国が主導する「スマートモビリティチャレンジ」の実証地域、および「日本版MaaS推進・支援事業」に選定されており、「地域版MaaS」のモデルケース構築を目指して取り組まれています。

この取り組みの一環として、専用アプリ「Hitachi MaaS」が公開されました。乗換検索やチケットの購入など、便利な機能が搭載されていますので、ぜひ一度利用してみたいかがでしょうか。

MaaSプロジェクトの大切な要素は、交通手段の選択肢の多さです。私たちの生活の中で必要な選択肢とは何か…。まずは、皆さんの身近な移動の場面から考えてみませんか。



東海村内を運行している路線バスもお得に利用できます!

「ひたち圏域MaaSプロジェクト」の実証実験がスタート

「ひたち圏域MaaSプロジェクト」の取り組みとして、高萩市、日立市、東海村、ひたちなか市の4市村を対象とした、実証実験がスタートしました。

村では、スマホ専用アプリから路線バスの乗車切符を買くと、1日600円で村内のバスが乗り放題になったり、片道運賃が10パーセント割引で購入できるサービスが受けられたりします。この機会に、自分だけの移動ルートを探して、村内を散策してみませんか。

実施期間

3月31日(水)まで

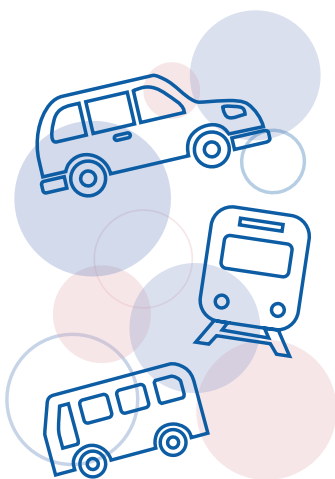
※詳細は、ひたち圏域新モビリティ協議会事務局(茨城交通株式会社日立オフィス運輸部内 ☎0294-32-7380)へお問い合わせになるか、ホームページ(右QRコードよりアクセス可)をご覧ください。



共に考え 共に悩み 共に創り上げよう

「いつもの暮らしの“あし”を考える」

ワークショップを開催しませんか？



いつもの暮らしや地域活動を見つめ直すきっかけとして、
「いつもの暮らしの“あし”」について語り合しましょう！

皆さんは日常生活の中で、自家用車以外の移動手段を意識して考えたことはありますか。

人口減少、少子高齢化が本格化する中、日常生活の移動手段を確保することは、まちづくりにおいて、ますます重要なテーマとなりますが、その全てを公共交通だけでカバーすることは難しい課題でもあります。

鉄道や路線バス、デマンドタクシーに代表される公共交通に加え、今後は、カーシェアやライドシェア等の新たな移動スタイルや自転車の活用、移動販売に代表されるモノをヒトのもとに移動させるサービスなど、あらゆる資源の中から自分たちの地域に合った組み合わせを選択していく必要があります。

限られた資源・財源の中で、最大限の効果を得るためには、住民の皆さんと知恵を出し合い、しっかりと考えることが必要であり、最終的には「地域での助け合い」「人々の強い絆」が最も重要となります。

開催モデル

所用時間：約2時間程度 ※時間短縮など、柔軟に対応します。

1. 講演「これまでの取り組みと今後の戦略」(30分程度)
企画経営課より概要を説明します
2. 質疑応答・意見交換(15分程度)
公共交通に関する疑問やご意見を伺います
3. ワークショップ「いつもの暮らしの“あし”を考える」(75分程度)
小グループに分かれて、意見を出し合います

自治会全体でも、部会でも、
サークルでも、希望があれば
どこにでもお邪魔して
お話しします！

申し込み・問い合わせ

〈興味のある方は、お気軽にご連絡ください〉

企画経営課プロジェクト推進担当(☎282-1711 内線1335) ✉kikaku@vill.tokai.ibaraki.jp

はぐ♥くみしター

「はぐ♥くみ」子育て電話相談… ☎306-2277

(月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分(正午から午後1時までを除く))

【問い合わせ】健康増進課(保健センター ☎282-2797)



歯ッピーバースデー教室で“離乳食” と“歯”のお話を聞いてみませんか？

村では、生後10か月を迎えるお子さんとその保護者を対象に、食事や口腔ケアを中心とした「歯ッピーバースデー教室」を開催しています。離乳食の進め方や歯が生え始めたお子さんのブラッシングなど、小さい頃から大切にしたい習慣についてお話しします。

初めてのお子さんを子育て中の方は、「赤ちゃんに何を食べさせればよいのか」、「味付けや食材の固さ・大きさはどうするのか」といった不安をお持ちかと思えます。また、離乳食が始まる頃に歯が生え始める子が多く、「大人のように歯磨きをしなければならないのか」など、乳歯のケアについて戸惑っている方をよく見かけます。

乳児期は子どもが劇的に成長する時期です。身近に相談相手がないという方もぜひ、ママ同士でお話したりプロのアイデアを取り入れたりして、楽しく育児しませんか。詳細は右記をご覧ください。

【歯ッピーバースデー教室】

日時▼隔月で開催 午前9時45分～11時15分 ※対象者には案内を郵送します。

対象▼生後10・11か月のお子さんの保護者

内容▼▽離乳食・幼児食のお話(離乳食レシピのプレゼントあり)▽歯科のお話(歯ブラシのプレゼントあり)

その他▼▽教室の間、保育サービス(別室)でお子さんをお預かりします。▽現在、新型コロナウイルス感染症対策として、20組限定で開催しています。▽対象月齢ではないけれど、食事や歯のことを相談したいという方は、母子健康相談(毎月1回開催)をご活用ください。



▲教室で使用する教材の例

正しい知識を身に付けて、
健やかな歯を育てましょう！



いもマミィのオススメレシピ

栄養たっぷり！「にんじんしりしり」

【材料(4人分)】

ニンジン・・・240g(2本)
ツナ缶・・・70g(1缶)
塩・・・0.4g
こしょう・・・少々
卵・・・2～3個

【作り方】

- ①ニンジンは皮をむき、千切りにする。
- ②フライパンに①とツナ缶を入れて炒める。
- ③塩とこしょうで味を調え、溶き卵を加え、ふんわりと炒めたら出来上がり♪



※エネルギー(約122kcal/人)、
食塩相当量(0.5g/人)

ニンジンに含まれるカロテンには、のどや鼻の粘膜を丈夫にし
免疫力を高める効果があるので、風邪予防におすすめです☆

中央公民館講座

- 日程等 下表参照
- 対象 村内在住・在勤・在学の方
- 受講料 無料
- その他 ▽応募者多数の場合は抽選となります。▽受講の可否は応募者全員に郵送でお知らせします。▽年間講座予定表とは講座内容・申込期間が変更となっていますので、ご

了承ください。

■申し込み・問い合わせ 1月10日(日)から21日(木)(必着)まで(1月12日(火)・18日(月)を除く)の午前9時～午後9時(日曜日・祝日は午後5時まで)に、電話、郵送(はがきに▽講座名▽住所▽氏名(ふりがな)▽年齢▽電話番号——を記入)またはお越しの上、中央公民館(〒319-1115 船場768-15 ☎282-3329)へ申し込みください。

【募集講座一覧】

講座名等	日程等
<p>1. シニアのためのスマホ講座C(4回コース)</p> <p>いまや生活に欠かせない存在となっているスマートフォン。使い次第で世界が広がり、より快適な生活を送ることができます。村でも村税等のスマホ決済サービスをスタートしていますので、この機会に、スマホの便利な使い方などについて学んでみませんか。前回の講座が好評だったため追加で開催します。ご自分のスマートフォン(アンドロイド系・iPhone系いずれも可)をお持ちの上、ご参加ください。</p>	<p>期日▼2月4日・18日・25日、3月4日(全て木曜日、全4回)</p> <p>時間▼午後1時～4時</p> <p>定員▼20人</p> <p>講師▼スマホインストラクター</p> <p>その他▼おおむね60歳以上の方向けの講座です。</p>
<p>2. 大人の学校 ～まるごと博物館ゼミナール④～ 東海村の自然の移り変わり</p> <p>講師の廣瀬さんは「ヒヌマイトトンボ」の発見者であり、現在もラムサール条約の登録地である洄沼周辺で、精力的に自然観察や保護活動を行っています。幼い頃から村内の親類宅で過ごし、久慈川周辺の豊かな自然に触れたことが、研究者の道を歩むきっかけとなったそうです。動物の生息状況や植物の植生の変化を交えながら、研究者の視点から眺めた東海村の豊かな自然の変遷をたどってみましょう。</p>	<p>期日▼2月13日(土)</p> <p>時間▼午後1時30分～3時</p> <p>定員▼15人</p> <p>講師▼廣瀬 誠さん(前東海村の自然調査団長)</p>

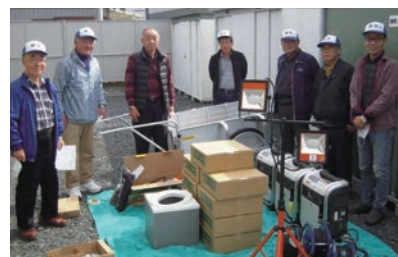


災害への備えを万全に！

【問い合わせ】防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(☎282-1711 内線1522)

白方区自治会防犯・防災委員会(会長：日笠博史さん、会員数：186人)では、一般財団法人自治総合センター(東京都千代田区)が実施する宝くじの社会貢献広報事業の一つ「自主防災組織育成助成事業」を活用し、白方区自治集会所に防災倉庫を置き、資機材の充実と強化を図りました。この事業は、宝くじの収入を財源に、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するため、コミュニティ活動等に必要な備品の整備に対して助成するものです。

今回の整備に当たり、日笠会長からは「発電機等の防災機器を備えることで、万一の災害でも、地域住民の減災に微力ながら協力できる“共助”の活動ができると考えています」との頼もしい言葉が寄せられました。



【白方区自治会防犯・防災委員会役員の皆さんと、新たに整備した資機材】

文芸とうかい

【俳句】

君と行くコスモスロード丘の上

豊白 東海林笑湖

行く年や交流館の槌の音

南台 渋谷ひろし

居眠りの朝日楽しむ日当たりて

村松 松本正勝

コロナ禍やマスクに生まる痒き肌

村松北 小野寺紀夫

平積みの鬼滅の刃年暮るる

豊白 小林久男

冬紅葉目にやきついて巡る寺

村松 大内たけみつ

新調のダンスの衣装春を待つ

船場 庭田紀久子

【短歌】

空いっぱいダイヤモンドを散りばめた

打ち上げ花火に感動しきり

外宿 小林美代子

初春を迎えし郷の安寧と

五穀豊穡我も祈らん

白方中央 寺島功夫

七五三凜々しくなりし男孫

成長見守る老い先短し

照沼 佐藤昇

吊るさるるドライフラワーがゆつくりと

つぶやくごとく向きを変えおり

須和間 柴山靖子

来年は黄菊白菊ひと群れに

寄せ植えせんと木札を立てる

駅西 大貫はるみ

やわらかき冬の陽射しにすみれ咲く

老いし二人の慰みとなり

緑ヶ丘 佐藤正

救急に付き添い乗りし妻は今

目を病み急ぐ吾が運転で

豊白 梅津秀雄

秋の日が居間の奥迄さし入りし

ひととき明るく夕ぐれせまる

村松 桜井秀子

パソコンで学びて作りし胡麻豆腐

夕餉賑わう老の喜び

船場 野々道歩

STATION GALLERY

場所▼JR東海駅(ギャラリーA…駅舎2階、ギャラリーB…駅舎1階)

問い合わせ▼東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止・延期となる場合があります。

写真展「3.11…福島・東日本大震災 10年」

東日本大震災から10年…。地震や津波に原発事故が重なり、甚大な被害が出た福島県相双地域で、“変わる、変わらない街”の実状を記録し続けた写真展を、1月から3月にかけて3回に分けて開催します。

期間▼第1回…1月17日(日)～23日(土) (ギャラリーA)
▼第2回…1月31日(日)～2月6日(土)

時間▼午前10時から午後6時まで(最終日は午後2時まで)



東海ステーションギャラリー開放事業

「茨大美術科卒展2020(令和元年度卒業修了)」

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、昨年3月に開催できなかった卒業修了制作展を開催します。個性あふれる12人による、大学生活の集大成50点をぜひご覧ください。

期間▼1月24日(日)～30日(土) (ギャラリーA・B)

時間▼午前10時から午後6時まで(最終日は午後1時まで)



東海ステーションギャラリー開放事業

「水戸一高美術部展」

県立水戸第一高等学校美術部15人の、木炭による素描や油彩画などの力作30点を展示します。社会への新たな一歩を踏み出すきっかけとして校外で行う展示です。この機会にぜひご覧ください。

期間▼1月31日(日)～2月6日(土) (ギャラリーB)

時間▼午前11時から午後5時まで(最終日は午後3時まで)



第33回「アートロード展」(東海ステーションギャラリー展)

“暮らしの中の美術館”をテーマに芸術の街「Art Road」づくりを目指す美術愛好家たちが、2月から4月にかけて村内の協賛店や公共施設で作品を展示します。本ギャラリーでは会員約100人の作品を展示します。

期間▼**絵画・彫刻・工芸・華道**…2月7日(日)～13日(土)

▼**写真・書**…2月14日(日)～20日(土)

時間▼午前10時から午後6時まで(最終日は午後3時まで)



(ギャラリーA・B)

「東海ワンコイン劇場2021」

♪ お好きな映画をお楽しみください! ♪



入場料500円の「東海ワンコイン劇場2021」。今年は感染症対策を行った上で開催しますので、ぜひご来場ください。

【上映スケジュール】

2月6日(土)午前10時～

「クレヨンしんちゃん 激突!ラクガキングダムとほぼ四人の勇者」
(2020年 / 東宝)



©白井儀人/双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK 2020

2月6日(土)午後2時～

「最高の人生の見つけ方」
(2019年 / ワーナー・ブラザーズ映画)



©2019「最高の人生の見つけ方」製作委員会

2月7日(日)午前10時～

「2分の1の魔法」(吹替版)
(2020年 / ディズニー・ジャパン)



©2021 Disney/Pixar

2月7日(日)午後2時～

「パラサイト 半地下の家族」(字幕版)
(2019年 / ビターズ・エンド)



PG12指定

©2019 CJ ENM CORPORATION, BARUNSON E&A ALL RIGHTS RESERVED

場所▼東海文化センター

定員▼各300人(ホール収容人数の50パーセント以下)

入場料▼500円/人(全席自由)※▽上映作品ごとに前売り入場券が必要となります。▽乳幼児などマスクが着用できない方の入場はご遠慮ください。

申し込み・問い合わせ▼1月16日(土)午前9時から東海文化センター(☎282-8511)で入場券を販売します。残券があった場合のみ、同日午後1時から電話予約を受け付けます。※予約後は、1週間以内に東海文化センターで入場券をお買い求めください。

村内等で行われた活動やイベントを紹介します ず〜むあっぷ「まちの風景」

【写真左から】山田村長、佐藤さん、原さん



村内のお二人が保護司として表彰 「法務大臣表彰」「全国保護司連盟理事長表彰」を受賞

12月2日、水戸地方法務局で法務大臣表彰を受けた東地区保護司会会長の佐藤弘子さんと、全国保護司連盟理事長表彰を受けた東海保護司の会副会長の原淑行さんが、村長へ報告に訪れました。佐藤さんは17年、原さんは20年と長年にわたり、保護司として相手の心に寄り添いながら更生保護活動に尽力してきたことが評価され、今回の受賞に至りました。お二人は「コロナ禍においても、できる範囲の活動で、明るい社会づくりのために貢献したいです」と話してくれました。

【写真左から】山田村長、中川輝夫さん(東海村子ども会育成連合会会長)、藤倉久美さん(同副会長)、川崎前教育長



長年にわたり赤い羽根共同募金運動に貢献 「中央共同募金会会長表彰」を受賞

12月4日、「中央共同募金会会長表彰」を受賞した東海村子ども会育成連合会の皆さんが、村長へ報告に訪れました。これは赤い羽根共同募金運動で特に優秀な活動を行う団体等に贈られるもの。同会の59年もの長きにわたる街頭募金活動への協力が、共同募金の普及・啓発に寄与したと評価され今回の受賞に至りました。会長の中川さんは「さまざまな活動を通じて子どもたちの人間力を育てている。これからも共に支え合い生きていくことの大切さを伝えていきたい」と話しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止・延期などを行う場合があります。

Information

情報ガイド

東海村役場 ☎ 282-1711(代表)

● 常住人口(推計)

令和2年12月1日現在(前月比)

世帯数 15,181世帯 (+13)

総人口 37,684人 (-1)

● 1月の納付

納期限 2月1日(月)

村・県民税(第4期分)

国民健康保険税(第7期分)

後期高齢者医療保険料(第7期分)

● 1月の休日診療

受付時間 午前9時30分～正午、午後1時～2時

期日	医療機関名	電話番号
10日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141
11日(月)	茨城東病院	282-1151
17日(日)	東原クリニック	283-2301
24日(日)	茨城東病院	282-1151
31日(日)	武藤小児クリニック	282-7722

茨城子ども救急電話相談

☎ #8000 または ☎ 03-6667-3377

※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

茨城おとな救急電話相談

☎ #7119 または ☎ 03-6667-3377

※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

● 窓口業務時間延長

実施日時 第1・3木曜日 午後7時まで

【住民課】 住民登録、印鑑登録、パスポートの交付、各種証明書・許可書の発行、国保・国民年金・後期高齢者医療等に関する手続きなど

【高齢福祉課】 介護保険・高齢支援の申請

【税務課】 各種証明書の発行、村税納税相談(要予約)

【会計課】 国税、県税、国民年金保険料を除く各種税金・使用料等の支払い

【子育て支援課】 保育所・幼稚園・認定こども園の手続き、児童手当・児童扶養手当の申請など

【水道課】 給水の開始・中止の手続き、上下水道料金の支払いなど

※詳しくは、村公式ホームページをご覧ください。

● 防災行政無線放送を電話で聞くには

無料テレホンサービス(☎ 0120-42-4848)

※24時間以内に放送した内容を確認できます。

健康・医療



献血にご協力ください!

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、献血協力者が大幅に減少しており、血液の在庫不足が続いています。尊い命を救うため、皆さんのご協力をお願いします。



期日▼1月16日(土)

時間▼午前10時～午後4時(午後0時15分～1時30分を除く)

場所▼イオン東海店

対象▼17歳から69歳までの健康な男性、18歳から69歳までの健康な女性(65歳から69歳までの場合、60歳か

ら64歳までの間に献血経験のある方に限る)

その他▼▽自動車運転免許証等の身分を証するもの(初めて献血をする方と過去の献血で本人確認が済んでいない方のみ)▽献血手帳・献血カード(お持ちの方のみ)——をお持ちください。▽医療機関からの要請により、当日は400ミリリットル献血での実施となります。

関保健センター(☎282局2797)

1月に実施する住民検診の申し込みを受け付けます(要予約)

1月に実施する住民検診の予約に空きがありますので、申し込みを受け付けます。令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日)に村の検診を受けていない方で受診を希望する方は、保健センターへ申し込みください。

期日等▼

期日	受付時間
	①9:00～9:15
	②9:30～9:45
1月21日(木)	③10:00～10:15
・22日(金)	④10:30～10:45
・23日(土)	⑤11:00～11:15
・25日(月)	⑥13:00～13:15
・28日(木)	⑦13:30～13:45
	⑧14:00～14:15
	⑨14:30～14:45

場所▼保健センター

その他▼▽胃がん検診は受診できません。▽大腸がん検診のみを希望する方は予約の必要はありません。※検診実施日の午前11時15分～11時45分または午後2時45分～3時15分に、保健センターへ検体をお持ちください。

関・関保健センター(☎282局2797)

福祉



1月12日(火)から高齢者センター施設の利用を一部再開します

高齢者センターは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館としましたが、1月12日(火)から、左上の表のとおり施設の利用を一部再開します。

その他▼▽初めて利用する方は登録が必要となりますので、身分を証明できるもの(運転免許証など)をお持ちください。▽入場を制限する場合があります。▽ご利用は一回につき約1時間でお願います。

関高齢者センター(総合福祉センター) [絆内] ☎282局4300 ※詳細は、東海村社会福祉協議会ホームページを

ご覧になるか、お問い合わせください。

施設名	曜日	時間	定員
筋力トレーニング室	月～土	9:00～11:30	各12人
	曜日	13:00～15:30	
機能回復プール	火・水	10:00～11:30	各10人
	曜日	13:00～15:30	
	土曜日	13:00～15:30	
入浴施設	月～土 曜日	10:00～16:00	男女 各8人

子育て



親子の絆を深めよう！

「赤ちゃんのためのおはなし会」

軍司栄美子さん(舟石川保育所主任保育士)による、赤ちゃんとその保護者のためのお話会です。親子で触れ合いながら、楽しいひとときをお過ごしください。

当日は午前9時30分から正午まで、小さいお子さんを連れての方が気兼ねなく図書館を利用できる「あかちゃんタイム」としています。この機会にぜひ、お子さんと一緒に、図書館でゆったり過ごしませんか。

期日▼1月21日(木)

時間▼午前11時～11時30分

場所▼村立図書館

対象▼3歳以下のお子さんとその保護者

定員▼先着10組

内容▼手遊びや読み聞かせ、育児に役立つお話など

参加費▼無料

申・問 1月13日(水)から20日(水)まで(月曜日を除く)に、電話またはお越しの上、村立図書館(☎282局3435)へ申し込みください。

教養・スポーツ

第44回J-PARCハローサイエンス「宇宙」小きく「素粒子を使って宇宙始まりの謎に迫る！」

現在、世界最小の磁石である素粒子ミュオンの磁気双極子を精密測定して新物理を切り開き、ビッグバン直後の宇宙の謎に迫る実験の準備が進んでいます。医療用MRIを使って人体の詳細を知ることができるように、素粒子ミュオンの磁場中のコマのような回転を利用した実験手法を紹介するとともに、これからの展望をお話しします。

期日▼1月29日(金)

時間▼午後6時～7時

場所▼東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」

講師▼飯沼裕美さん(茨城大学大学院理工学研究科量子線科学専攻)

入場料▼無料

その他▼「とうかいまるごと」博物館対

象事業です。▽事前にホームページで開催の有無をご確認ください。▽マスクを着用の上、お越しください。

J-PARCセンター広報セクション(☎284局4578)※事前申し込みは不要です。

シルバー人材センターパソコン教室(2月～3月期)

日程等▼1月25日(月)から3月20日(土・祝)までの左表の日時(各全8回)

コース名	曜日	時間
初めてのパソコン	A-7 月曜日	10:00～12:00
	A-8 土曜日	13:00～15:00
ワード初級	B-7 月曜日	13:00～15:00
	B-8 水曜日	10:00～12:00
ワード中級	C-7 火曜日	13:00～15:00
	C-8 金曜日	10:00～12:00
ワード上級	D-4 木曜日	16:00～18:00
パソコンアート	E-3 水曜日	13:00～15:00
エクセル初級	F-7 木曜日	13:00～15:00
	F-8 土曜日	10:00～12:00
エクセル中級	G-7 月曜日	16:00～18:00
	G-8 金曜日	13:00～15:00
エクセル上級	H-4 水曜日	16:00～18:00
パワーポイント入門	I-4 金曜日	16:00～18:00

場所▼村民活動センター

参加費▼1万700円/人(テキスト代を含む)

その他▼受講希望の方で講座の曜日や時間帯等が合わない場合はご相談

ください。▽個別指導(1230円/時間)を希望する方はお問い合わせください。

申・問 1月20日(水)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、東海村シルバー人材センター(☎282局3446)へ申し込みください。※詳細は、ホームページ(東海村シルバー人材センター)で検索をご覧ください。

「八間道路を探検しよう！」

村松山虚空蔵堂、大神宮で初詣をし、八間道路を経由して海岸周辺までを、村の歴史を学びながら一緒に散策してみませんか。

期日▼1月24日(日)(雨天中止)

時間▼午前9時～正午

対象▼村内在住の小・中学生※小学3年生以下は保護者の同伴が必要です。

定員▼先着20人程度

参加費▼無料

その他▼集合場所や持ち物などの詳細は、参加者にお知らせします。

申・問 1月13日(水)の午前9時から20日(水)までに、メール(▽件名「八間道路を探検しよう!」▽氏名▽学年▽電話番号)を明記)で「ガールスカウト茨城県第25団」綿引さん

(girlsbarak25.tokai@gmail.com ☎090・9431・8560)へ申し込みください。※電話での申し込みはできません。

グランドピアノを弾いてみませんか(第4期)

期日▼1月23日(土)・24日(日)・27日(水)、2月9日(火)・10日(水)・24日(水)、3月9日(火)・10日(水)・23日(火)

時間▼▽火・水曜日：午後1時～8時
▽土・日曜日：午前9時～午後8時
(正午～午後1時を除く)

場所▼東海文化センター

対象▼村内在住・在勤・在学の方

料金▼200円/回 ※利用日当日にお支払いください。

その他▼▽一回につき50分、1期間(1～3月)で原則2回まで利用可能です。

▽申し込み後の日程変更、利用料の払い戻しはできません。▽追加利用についてはお問い合わせください。

申・閏1月16日(土)の午前9時から各利用日の前日(休館日を除く)の午後5時までに、電話で東海文化センター(☎282局8511)へ申し込みください。※電話予約のみの受け付けとなります。

企画展

「ムーミンコミックス展」

英国の新聞で21年間連載され人気を呼んだ「ムーミンコミックス」のマンガ原画やスケッチ等280余点を日本初公開します。



ラルス・ヤンソン「ムーミンたちの戦争と平和」原画(部分)(1974年)
©Moomin Characters™

期間▼1月16日(土)から3月14日(日)まで ※1月18日・25日、2月1日・8日(全て月曜日)は休館となります。

時間▼午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)

場所▼茨城県近代美術館(水戸市千波町東久保666・1)

入場料▼▽一般：1210(1100)円 / 人
▽満70歳以上：600(550)円 / 人
▽高校生・大学生：1000(870)円 / 人
▽小・中学生：490(370)円 / 人 ※▽括弧内は、20人以上の団体料金となります。▽障害者手帳・指定難病特定医療費受給者証等をお持ちの方は無料となります。

▽2月20日(土)は満70歳以上の方は無料となります。▽土曜日は高校生以下の方は無料となります。

その他▼「日時指定WEB整理券」(オンラインで取得、無料)をお持ちいただいた方は、優先してご入場いただけます。詳細は、茨城県近代美術館ホームページ(<http://www.modernart.museum.ibk.ed.jp/>)をご覧ください。

茨城県近代美術館(☎243局5111)

その他

村長と直接意見交換ができます 第76回「ふれあいトーク」

村民参加のまちづくりを推進するため、村長と1対1で会話ができます。

おいしいほしいもを食べよう！ 「ほしいもフェア」



日本一のほしいも生産地である、東海村・ひたちなか市・那珂市の、絶品ほしいもが大集結します。旬な冬の味覚である「ほしいも」を、ぜひご堪能ください。

期日▼1月23日(土)

時間▼午前10時～午後5時(予定)

場所▼ファッションクルーズニューポートひたちなか(ひたちなか市新光町35)

内容▼▽ほしいも販売会 ▽ほしいも品評会受賞のほしいもが当たる抽選会 ▽ほしいもスイーツ(企業とのコラボ企画商品)の販売 など

問い合わせ▼農業政策課農業振興・農地保全担当(内線1222)

まちづくりに対する皆さんの思いを話してみませんか。

日時▼1月16日(土)午後2時～5時
場所▼イオン東海店(1階フードコート付近)

内容▼日常生活や村政に関すること等
その他▼事前申し込みは不要で、当日に先着順で受け付けます。▽当日のやりとり結果を、村公式ホームページで公表(匿名)します。▽マスクを着用の上、お越しください。

☎秘書広報課 秘書・女性活躍担当(内線1302)



図書館内で「無料Wi-Fi」が利用できます

村立図書館では昨年12月から、交流ラウンジや勉強机周辺など館内の一

会計年度任用職員(一般行政事務)を募集します

☎村立図書館(☎282局3435)

部の場所でも、無料Wi-Fiの利用が可能となりました。ご自分のスマートフォンやパソコン、タブレットなどのWi-Fi対応機器から、無料でインターネットに接続することができます。Wi-Fiが使用できる場所やインターネットへの接続方法など詳細は、図書館へお越しいただくか、村立図書館ホームページ(<https://www.tosyo.viltokai.ibarakijp/>)をご覧ください。

業務内容▼主に役場各課における行政事務の補助や、窓口業務など
募集人員▼10人程度

雇用要件▼▽高等学校卒業程度の学力を有する▽役場に通勤が可能▽パソ

コン(ワード・エクセル)の基本的な操作ができる▽他の団体・個人に雇用されていない(アルバイトを含む)の全てを満たす方

雇用期間▼令和3年4月1日から令和4年3月31日

勤務日数▼週5日(土・日曜日、祝日を除く)

勤務時間▼午前8時30分〜午後5時15分のうち指定された7時間

報酬等▼月額13万5000円〜※期末手当があります。

選考方法▼面接試験 ※詳細は別途通知します。

その他▼通勤手当を支給します。▽雇用保険・社会保険に加入します。▽年次休暇等があります。

申・問1月29日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分〜午後5時15分に、履歴書(顔写真貼付)に必要事項を記入し、郵送またはお越しの上、人事課給与厚生担当(〒319-1192 東海3-7-1 役場行政棟3階内線1321)へ申し込みください。

文化財調査作業員を募集します

業務内容▼埋蔵文化財の発掘調査補助、土器などの出土品の整理作業(洗浄、復元、実測など)、報告書の作成補助

募集人員▼1人

雇用要件▼高等学校卒業程度の学力を有する▽役場に通勤が可能▽パソコン(ワード・エクセル)の基本的な操作ができる▽普通自動車運転免許を有するの全てを満たす方

コン(ワード・エクセル)の基本的な操作ができる▽普通自動車運転免許を有するの全てを満たす方

雇用期間▼令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

勤務日数▼週3日(月曜日から金曜日まで(祝日を除く)のうち指定された日)

勤務時間▼午前9時〜午後5時

勤務場所▼(仮称)歴史と未来の交流館

給料等▼月額7万6000円〜(時給867円)※期末手当があります。

選考方法▼面接試験(2月10日(水)を予定)

その他▼通勤手当を支給します。▽雇用保険・労災保険に加入します。▽年次休暇等があります。

申・問1月29日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分〜午後5時15分に、履歴書(顔写真貼付)に必要事項を記入し、生涯学習課文化スポーツ推進担当(役場行政棟4階内線1421)へお越しの上、申し込みください。

新規女性会員のための「入会セミナー」と「寄せ植え講座」

シルバー人材センター会員の「生の声」が聞ける入会セミナーと、寄せ植え講座を同時開催します。ぜひご参加ください。

期日▼2月25日(木)(雨天決行)

時間▼午前9時〜正午

場所▼総合福祉センター「絆」

対象▼村内在住の満60歳以上の女性で▽シルバー人材センターの活動に興味がある▽新たに入会して働く意欲があるの全てを満たす方

定員▼先着22人

受講料▼無料※作品は持ち帰りできません。

申・問1月12日(火)から25日(月)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分〜午後5時15分に、シルバー人材センター(☎282局3446)へ申し込みください。

シルバー人材センター刃物研ぎ作業日のご案内

シルバー人材センターでは、包丁・剪定バサミ・鎌・まな板削りなど、刃物研ぎを実施しています。ぜひご利用ください。

期日▼1月15日(金)・25日(月)、2月5日(金)・15日(月)・25日(木)、3月5日(金)・15日(月)・25日(木)

時間▼午前9時〜11時30分

場所▼シルバー人材センター

料金▼360円〜/本

その他▼シルバー人材センターへ直接お持ちください。▽仕上がり次第その場での引き渡しとなりますが、種類によってはお預かりする場合があります。

問東海村シルバー人材センター(☎282局3446)※詳細は、ホームページ(「東海村シルバー人材センター」で検索)をご覧ください。

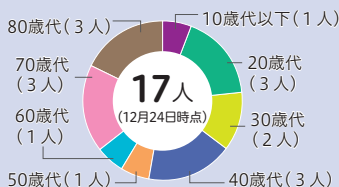
わせください。

茨城版コロナNext.

Stage 3

【感染が拡大している状態】

村内感染確認者数



コロナに負けるな！ ちょこっとコラム Column

感染が流行している地域への移動は控えよう

最新情報の収集を心掛けて
不要不急の外出は控えましょう

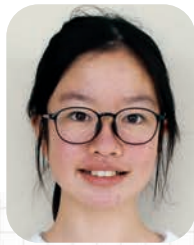


——引き続き、感染症拡大防止にご協力ください



東海村公式LINEアカウント
 防災・災害、イベント情報など
 村からのお知らせを配信中♪

ぼくの夢 わたしの夢



—夢は“ダンサー”—

石神小学校6年 ^{たなか} 田中いろは

私の将来の夢は、有名なダンサーになることです。私は幼稚園生の時、友達に誘われて村内のモダンダンス連盟に入りました。入団してからダンスコンクールに挑戦したり、発表会に出場したりしました。その時、私のダンスを見た人が笑顔になってくれたことに喜びを感じ、踊ることがもっと好きになりました。

ダンスがうまく表現できずつらい気持ちになったことや、やめたいと思ったこともありました。しかし、さまざまな経験や先生方のご指導、家族からの励ましがあったおかげで、今もダンスを続けられています。

これからも“見てくれた人々に感動を与えられるようなダンサー”という夢に向かって、感謝の気持ちを忘れず、練習を重ねていきたいです。そして、自分なりの表現力を高めていきたいと思います。

ちびっこ美術館

「ちょうちんを作ったよ」



ちょうちんにいろんな絵を描いてくれたのは涼介くん(6歳)。「好きなキャラクターの絵を描いて色を塗ったよ!」とうれしそうに話してくれました。作ったちょうちんは中にライトを入れて保育所内に飾られているそうです。



舟石川保育所
豊島 涼介くん

集まれ! TOKAI Kid's

2021. 1



写真大募集



◀QRコードで簡単に
応募ができます!
ぜひご応募ください♪



「広報とうかい」では、村内在住の就学前のお子さんの写真を募集しています!

▽「TOKAI Kid's」応募▽住所▽氏名▽電話番号▽お子さんの名前(ふりがな)と生年月日▽性別——を明記の上、写真を添えて、郵送・メール・持参のいずれかで申し込みください。※掲載は1人につき、1年に1回とします。

《郵送での申し込み》〒319-1192 東海3-7-1「TOKAI Kid's」係 《メールでの申し込み》kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp

【問い合わせ】秘書広報課広報戦略・国際化担当(役場行政棟3階 ☎282-1711 内線1305)